

## ISO/TC46/SC4 総会出席報告

宮澤 彰

日時：2016-05-11 09:00

場所：ウェリントン，Archives New Zealand, Mau Mahara

出席者：議長 Juha Hakala (フィンランド)，事務局フィンランド×2，デンマーク×2，日本，カナダ，ニュージーランド，スウェーデン，米国，フランス，イタリア，オーストラリア，韓国

TC46 事務局

議事：

### 3. 議事次第の承認

N996 が承認された。

### 4. Appointment of the drafting committee

米国，カナダ，フランス

### 5. Approval of the 2015 meeting report (N978)

特になし。

### 6. Action items from the previous meetings

#### 6.1 IETF とのリエゾン

すでに行なわれた。

#### 6.2 Alliance とのリエゾン

DDI とのリエゾンを進めている。Science data のメタデータに関し，DDI をリエゾンをとし，DDI のメタデータフォーマットを ISO 化する方向で進める。

### 7. Report of the Secretariat (N997，Voting Report N998)

新規リエゾン：ISO/TC 20/SC 13 Space data and information transfer systems，ISO/TC 46/SC 11 Archives/records management。この1年間発行された標準はない。投票では，SR 17933 (GEDI) に関して若干のコメントがあったが，confirm はされた。

### 8. Working Group reports and work item reporting

#### 8.1 Working Group reports

##### 8.1.1 TC 46/SC 4/WG 11 RFID in libraries, Preben Aagaard Nielsen (N999)

前日の WG11 の結果が報告された。リビジョンについて，minor revision とするのがもっ

とも早く訂正を行なう方法である，という SC4 事務局の見解について同意がえられた。

#### 8.1.2 TC 46/SC 4/WG 12 WARC, Clément Oury (N1000)

主査より説明。リビジョンが行われ，4月に通過した。タイプといくつかの値の追加が行われたもの。議長よりコメント。この種のリビジョンは，registryで行えるような構成にする方が望ましい。

#### 8.1.3 TC 46/SC 4/WG 14 Interlibrary Loan Transactions, Leif Andresen (N1001)

主査より説明。outreachを重視しており New Letter も出している。今夏の IFLA でもセッションを持つ。これらの活動のために，WGを継続したい。

#### 8.1.4 TC 46/SC 4/WG 15 Metadata and protocols for long-term preservation, report from the meeting, Claire Sibille (N1002)

議長より説明。3月15日に CD 投票。通過。7月に DIS 投票予定。Oury (フランス)よりコメント。OAIS モデルの用語との整合性をとる修正が必要。Leif Andresen (デンマーク)も用語問題について，OAIS の用語は独特でわかりづらいとコメント。。

### 8.2. Work Item reports

#### 8.2.1 Activity Report of JWG for EPUB (N1003)

Sam Oh (韓国)より説明。メタデータについては，メンバーである Juha Hakala (SC4 議長フィンランド)の寄与が大きく，Library community での NWIP につなげる予定。内容は Long term preservation metadata for EPub Documents といったものになる予定とのこと。

#### 8.2.2 Revision of ISO 639 (N1006)

議長より説明。6月にコペンハーゲンで行われる TC37 の会議で議論される予定。

#### 8.2.3 Revision of ISO 15836 Dublin Core (N1007)

Leif Andresen (デンマーク)より説明。2部に分け，15836-1を従来の Dublin Core，15836-2を DCMI properties and classes とする予定で進めている。議長よりコメント：Dublin core は十分成熟して安定した標準であるが 範囲を広げることにより，De facto standard を ISO 化した場合の，版の整合性をとる問題が生じるおそれがある。

#### 8.2.4 ISO standardization of OASIS SRU standard

議長より説明。版の整合性問題もあり，OASIS と調整を重ねている。

## 9. Reappointment of the WG Convenors (WG12 and WG14)

9.1 Extend the period of appointment of the convenor ISO/TC 46/SC 4/WG 14 Leif Andresen for 3 years from 2016-05-11 to 2019-05-11

9.2 Extend the period of appointment of the convenor ISO/TC 46/SC 4/WG 12 Clément Oury for 3 years from 2016-05-11 to 2019-05-11

WG12 と WG14 の主査の任期延長が認められた。

## 10. Registration Agency and Maintenance Agency Reports

10.1 ISIL (ISO 15511) Registration Authority, Danish Agency for Culture (N1004)

Preben (デンマーク) より説明。この 1 年でスロバキアと米国が National agency を立ち上げた。急速には言えないが、着実に進展している。

10.2 Maintenance Agency ISO 23950 (N1005)

議長：LC から報告が出ている。特筆することはなし。

10.3 ISO 639 JAC & RAs (N1006)

議長：8.2.2 での報告に加えることはなし。

## 11. Liaison organisation reports

11.1 Dublin Core Metadata Initiative ISO 15836 (N1007)

Leif Andresen (デンマーク) より。N1007 に記してある会議等の活動を行っている。現在の動きとしては、標準化よりコミュニティサポートに向かっている。

11.2 Infoterm liaison report (N1008)

議長：N1008 が出ている。この中で、Concept Coding Framework (CCF) は興味あるプロジェクトである、との紹介。

11.3 ISO/TC 46/SC11 liaison report (N1009)

議長：N1009 が出ている。

## 12. National Body reports

特になし。

## 13. Any other business

13.1 Co-operation with ISO/TC 154/WG 5 to revise ISO 8601

議長から紹介。ISO 8601 Representation of dates and times の改訂に当たって、米国 LC

の作成した extended date-time profile の機能がほぼ取り込まれた。library community の要求はこれでほぼ満たされると思われる。

### 13.2 Alan Hopkinson

議長より。SC4 のメンバーとして活躍した Alan Hopkinson ( 英国 ) が、今年 4 月に亡くなった報告。

### 14. Future Meeting Schedule

来年の TC46 meeting week にプレトリア ( 南アフリカ ) で行う。

### 15. Approval of Resolutions

15.1 DDI Alliance をカテゴリ A リエゾンとする。

15.2 WG11 からの ISO 28560-2 の minor revision 要求をいれ 9 月 1 日までに FDIS 投票を開始する。

15.3 WG12 からの ISO 28500 WARC の新版を DIS 投票に進める。

15.4 WG14 に対し ISO 18626 のマイナーリビジョンの提出を求め、11 月 1 日までに FDIS 投票を開始する。

15.5 CD 20614 DEPIP が承認されたことを受け、WG15 主査に対し 6 月 30 日までに DIS 用テキストを用意するよう求める。

15.6 ISO 15836 Dublin Core のマイナーリビジョンを 15836-1 とし、15836-2 の NWIP を用意する。

15.7 WG12、WG14 の主査の再任

15.8 ISO/CS からの TPM の出席を求める。

15.9 次回会議：2017 年 5 月 22-26 日、プレトリア ( 南アフリカ )

15.10 ホストに対する感謝